



伊勢湾台風慰霊祭「友情の塔の日の会」

～伊勢湾台風で亡くなられた名和地区の児童生徒を追悼します～

伊勢湾台風による犠牲者（児童生徒）の慰霊の塔として建てられた「友情の塔」を各学級代表児童で囲み、伊勢湾台風慰霊祭「友情の塔の日の会」を行い、「命の大切さ」「友情を大切にする心」「災害に対する危機意識」を学習します。

■日時 令和4年（2022年）9月26日（月）午前9時45分～10時15分

- ・黙とう
- ・本校児童代表あいさつ
- ・友情の誓いと献花
- ・来賓あいさつ
- ・校長あいさつ



■場所

名和小学校「友情の塔」前、各教室等（東海市名和町山東10番地）

■参加者

- ・「友情の塔」前に参列 ※雨天時は、体育館にて行います。

名和小学校1年生～6年生の代表各2名（計12名）、来賓（3名）、教職員

- ・ライブ放映された映像を視聴

名和小学校全校児童（853名）、緑陽小5年生児童（89名）

■内容

昭和34年東海地方を中心に甚大な被害をもたらした「伊勢湾台風」により、名和地区も大きな被害を受け、名和小学校児童25名、上野中学校生徒4名が尊い命を亡くしてしまいました。この29名の児童生徒の慰霊の塔として、昭和36年に名和小学校正門横に「友情の塔」が建てられました。それ以降名和小学校では、毎年9月26日に29名の慰霊祭を行っています。

今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため、参列する児童と、ライブ配信を視聴する児童に分けて開催します。また、昭和47年に名和小学校から分離した緑陽小学校を代表して緑陽小5年生児童も、ライブ映像をオンライン視聴します。

問合せ	東海市立名和小学校 担当：教頭 那須 稔（なす みのる） 052-603-1151
-----	---